

ふくしま飛行協会 操縦教育 FAQ

1P	Question (質問)	Answer (答え)
★操縦練習生の受け入れについて		
(1) 操縦訓練について		
	1, 免許取得のための学校ですか？	・ いいえ。 航空文化を啓発するためのNPO法人（特定非営利活動法人）です。
	2, 免許はとれますか？	・ 会員の教官の指導により、操縦教育が受けられます。しかし、免許取得の実地試験（国内及び海外）の受験は自ら実施してください。アドバイスはできます。 但し、操縦教育の成果が顕著で自己学習における座学等が優れている場合に限りボランティア教官が航空局（日本国）の自家用操縦士受験の承認サインを書く場合があります。
	3, 誰でも申込できるのですか？	・ NPO設立の趣旨に同意いただける方は、申込いただけます。 但し、理事会での承認が必要です。
	4, 安全ですか？	・ 安全には万全を尽くします。しかし、航空機は飛行物体でありリスクは存在します。また、ご自身での単独飛行も行いますので、自らの安全管理も重要です。これらに同意出来る方のみが応募可能です。
	6, 年齢制限はありますか？	・ 免許受験は18歳からです。上限はありません。
	7, 定年後に訓練を始めるのは遅いのですか？	・ いいえ。操縦練習許可書が取得できる方なら誰でも教育可能です。
	8, すでに定職をもっているのですが、会社を辞めないと応募できないでしょうか？	・ いいえ。週末などを利用して訓練できます。

2P

Question (質問)

Answer (答え)

9, 未成年ですが訓練できますか？

・はい。17歳から訓練ができます。ただし保護者の同意が必要です。

10, 操縦練習許可書とは何ですか？

・航空機の操縦練習をするために必要な許可書（航空局）です。

11, 操縦練習許可申請は各自で行わなければいけませんか？

・はい。航空身体検査を受けた後、各自で申請してください。アドバイスはできません。

12, 航空身体検査とは何ですか？

・航空機を操縦するためには、技能証明と、有効な航空身体検査証明が常に必要となります。操縦練習を開始するにあたり、航空身体検査に合格しないと、操縦練習許可がありません。

13, 航空身体検査はどこで受けられますか？

・最寄りの航空身体検査機関を標榜している病院や医院で検査してください。

14, 普通の身体検査でもよいですか？

・いいえ。航空身体検査を受けてください。

15, 常用メガネとありますが、コンタクトレンズでも大丈夫でしょうか？

・コンタクトレンズでも可能です。但し、予備のコンタクトレンズを用意する必要があります。

16, 身体検査の費用はいくらかかりますか？

・検査機関により異なりますので、ご自身で確認ください。*3万円程度の場所が多いようです。

17, 免許取得までに、どれくらいの期間がかかりますか？

・訓練の進捗や頻度により大きく異なります。標準的には、100時間程度の飛行訓練、週末のみ訓練で3~4年程度です。

18, 訓練の期限はありますか？

・いいえ。ご自身のペースで訓練を進めていただけます。

19, 操縦技能証明の難易度はどのくらいですか？

・自動車運転免許と比べて、2~3倍程度の飛行実技、座学過程があります。

20, 座学教習ではどんなことを何時間くらいしますか？

・気象・空中航法・通信・法規・工学について、約200時間程度の勉強が必要です。

3P	Question (質問)	Answer (答え)
	21, 英語が喋れないとできませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ・英会話能力はあまり求められませんが、実地試験を受ける場合には、中学校卒業程度の英語力が求められます。 但し、海外で受験する場合、簡単な日常会話程度の語学力が必要です。
	22, 免許を取得したらエアラインに就職できますか？	<ul style="list-style-type: none"> ・航空会社への就職には多くの上級訓練が必要です。就職を目指す方には適していません。
	23, すでに飛行機の自家用操縦士免許を持っていますが、申込できますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。内規である運航規則を満たせばソコ飛行などが可能となります。
(2) 費用について		
	1, 費用はいくらかかりますか？	<ul style="list-style-type: none"> ・正会員として入会時の基金（寄付）の協力（1口×6万円） 操縦教育開始時に追加基金（4口×6万円＝24万円） ・月会費：6,000円 ・1時間当たりの飛行負担金（機体使用料）： 同乗教育/23,000円 機長飛行/23,000円 ・（着陸料：1,000円/着陸 2,500円/タッチ&ゴー1時間）は施設使用料として管理棟側に直接支払ってください。
	2, 免許取得までに、どれくらいの期間（費用）がかかりますか？	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね100時間の訓練にかかる自己負担（航空機使用料：23,000/時間）程度と理解しておいてください。
	3, 教材の購入費用は自己負担ですか？	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。別途自ら購入してください。アドバイスいたします。
	4, 無線試験や学科試験などの受験費用は自己負担ですか？	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。別途自己負担となります。

4 P	Question (質問)	Answer (答え)
	5, もし、訓練中に機体を壊してしまった場合は、修理費などの負担が発生するのでしょうか？	・ いいえ。 保険で賄われます。
	6, 保険はどのようなものに参加していますか？	<ul style="list-style-type: none"> ①第三者賠償保険：事故の際、第三者に支払われるものです。 ②搭乗者傷害保険：乗員の怪我および死亡に対して支払われます。 ③機体賠償保険：機体を破損した場合の修理費用を賠償します。
	7, 保険料は自己負担でしょうか？	・ いいえ。 上記①～③の保険料は、当協会が負担します。但し自己負担1回500円で、追加搭乗者保険（保障1千万円）に参加できます。
	8, 事故が起きたら賠償してもらえますか？	・ 前述の保険での対応以外は、一切賠償しません。その他は自己責任です。